

令和元年度事務事業評価シート(平成30年度実績)

◎基本情報

事務事業名	公民館耐震化事業		担当部署	教育委員会 生涯学習人權課	
総合計画体系			根拠法令 計画など		
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	事業期間	開始	平成 <input type="text" value="28"/> 年度
政策(中項目)	4	生きがいあふれるまち なんと			終期
(小項目)		生涯学習			
施策	1	生涯学習の推進			
基本事業	2	公民館活動の推進			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 大津中央公民館・堀江公民館						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	公民館の耐震化を実施し、地域の社会教育の拠点となる施設の整備を図る。						
事業計画	30年度に何を計画していたか	耐震診断の結果、耐震性能を満たしていないと判断された2館(大津中央・堀江)のうち大津中央公民館について、耐震改修工事を行う。また、堀江公民館について、地域住民との意見調整を図り、耐震化の実施方針決定に向けた取り組みを進める。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	単位
		公民館の耐震化率	67	75	83	83	83	%

◎実施結果(DO)

事業実施内容	30年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	耐震診断の結果、耐震性能を満たしていないと判断された大津中央公民館の耐震改修工事を完了した。また、堀江公民館については、耐震化のあり方を検討するため、地域説明会を開催し、新築移転することに決定した。 5公民館(川東・瀬戸・北灘・堀江・大津中央)において、倒壊等の恐れがあると判断されたブロック塀を撤去し、フェンスを設置した。						
事業実施手法		<input type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
指標名		29年度実績	30年度実績	元年度目標	2年度目標	3年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	耐震改修を行った公民館数	1	1	0	1	0	館
	2							
成果指標 対象にどのような効果があったかを示す指標	公民館の耐震化率		67	75	-	-	-	%
	目標達成率(実績/目標)			100.0	-	-	-	%
今年度の進捗状況	計画どおり		事業全体の進捗状況			計画どおり		

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成30年度	当初予算額	1,186	835	19,300	0	5,879	27,200
		補正予算額	△ 1,186	△ 11	5,700	0	351	4,854
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0
		全体予算額	0	824	25,000	0	6,230	32,054
		決算額	0	824	25,000	0	6,230	32,054
		繰越額	0	0	0	0	0	0
		人件費	正規職員(7,321千円/人)	臨時職員(2,125千円/人)	総人件費		総事業費	
		0.6	0.0	4,393	36,447			

事業費推移	年度	29年度決算	30年度決算	元年度	2年度	3年度
	事業費	75,981	32,054	27,830	未定	未定
	うち一般財源	12,857	6,230	27,830	未定	未定
	人件費	4,340	4,393	4,393	未定	未定
	総事業費	80,321	36,447	32,223	未定	未定

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	A:有効性があった		大津中央公民館の耐震改修工事を完了した。堀江公民館については、地域住民等への説明会を経て、新築移転することに決定した。
	効率性	B:概ね効率的だった		工事内容等について事前に関係者との協議を行うなど、効率的に事業が進められるよう努めた。
②成果に対する評価	指標名	公民館の耐震化率		大津中央公民館の耐震改修工事を完了した。また、堀江公民館については、耐震化のあり方を検討するため、地域説明会を開催し、新築移転することに決定した。
	目標	75	%	
	実績	75	%	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		B		公民館の耐震化へ向け設計を進めるとともに関係者との協議を進めることができた。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	地域の関係者とも協議を行いながら、公民館の耐震化を進め、地域の社会教育の拠点として積極的に活用されるような施設として整備を進める必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	R1年度	堀江公民館の新築移転を行うため、設計業務を行う。 設計段階において、地元説明会を開催し、利用者、地域住民の意見、要望等を聞く機会を設ける。			
	R2年度	令和元年度の設計をもとに堀江公民館の新築工事を進める。			